



社協

らんざん

★祝★
 第100号
 2020年8月1日発行
 問合せ
 TEL 0493(62)0722



「社協らんざん」第100号は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています

おかげさまで 社協らんざん 第100号

— 住民のみなさまと歩んだ33年を振り返ります —



会長
荒井 忠正

あ い さ つ

嵐山町社会福祉協議会の広報紙「社協らんざん」は第100号を発行することができました。この記念すべき節目の発行ができましたのも、これまで様々な形で支えてくださった地域住民のみなさまのおかげであり、厚く御礼申し上げます。

さて、嵐山町社会福祉協議会は、昭和61年9月30日に社会福祉法人として認可になり、新しい歩みが始まりました。この33年を振り返りますと、「介護保険事業」の実施や子育て支援拠点として「おもちゃ図書館」新設から「子育てステーション嵐丸ひろば」となり、また、各福祉団体への協力や各種事業の実施等、福祉環境の充実が図られてきました。

近年、少子・高齢化の進行や働き方などの生活様式の変化に伴って地域社会や家庭の様相は大きく変容しています。さらに、経済情勢や雇用環境の厳しさの長期化も相まって、地域における生活課題は顕在化し、深刻の度合いを深めています。このような、今日的な地域福祉の課題を受け止め、その解決に向けた取組みを図ることが社会福祉協議会に強く求められているところでございます。社会福祉法では、社会福祉協議会は「地域福祉を推進する中核的な団体」として位置づけられ、誰もが住み慣れたまちで安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりを使命としています。

これからも、地域で暮らすみなさまに寄り添い、身近な存在として、引き続き地域福祉推進のための情報を発信して参りますので、今後ともよろしくお願い致します。



第2号 昭和62年8月

B5サイズで発行



第1号(裏)

B4サイズの1枚からスタート!



第1号(表) 昭和62年1月

A4サイズにパワーアップ



第24号 平成7年7月

現在のA4サイズ2色刷りへ



第70号 平成23年1月

社協事務所も移転しました



旧賞谷幼稚園から
旧役場から

現在の旧なごみへ

昭和61年から続いている愛情弁当サービス事業。愛情たっぷりのお弁当をたくさんの方が作ってくれて、たくさんの方のみなさまが美味しい笑顔を受けて、まごころのキャッチボールが続いています。

昭和61年3月10日 社協らんざん 第17号

編集・発行 社会福祉法人 嵐山町社会福祉協議会
〒622-0222 嵐山町大字宮谷445-1
TEL (62) 0722 FAX (62) 0727

第3号
編集・発行 社会福祉法人 嵐山町社会福祉協議会
〒622-0222 嵐山町大字宮谷445-1
TEL (62) 0722 FAX (62) 0727

給食サービス
普谷婦人会と日赤奉仕団の方々の協力で、一人暮らしのお年寄等に給食サービス

スを実施しました。調理室が狭いので苦労しましたが、皆さん喜んで頂けたら一生懸命がんばりました。

第17号 平成5年4月

昭和63年3月10日 社協らんざん 第3号

編集・発行 社会福祉法人 嵐山町社会福祉協議会
〒622-0222 嵐山町大字宮谷445-1
TEL (62) 0722 FAX (62) 0727

給食サービス
普谷婦人会と日赤奉仕団の方々の協力で、一人暮らしのお年寄等に給食サービス

スを実施しました。調理室が狭いので苦労しましたが、皆さん喜んで頂けたら一生懸命がんばりました。

第3号 昭和63年3月

社協会員はこんなことに役立っています。

愛情弁当サービス

月に2回、手作りのお弁当をお届けしています。

お弁当を作るボランティアさん、配るボランティアさん、医士委員さん、たくさんの方に支えられ、利用者へ美味しい笑顔をお届けしています。

年に1度、食費も払っています。

第80号 平成27年7月

わくわく 交流会食会

地域のみなさまが主役のサロン。みんなで会って、おしゃべりして、楽しい時間を過ごします。楽しい笑い声が聞こえますね。

第92号 平成30年7月

ふれあいうきうきサロン

社協らんざん

編集・発行/社会福祉法人 嵐山町社会福祉協議会
嵐山町大字宮谷445-1 TEL (62)0722 TEL (62)0723 FAX (62)0727

地域住民グループ支援事業
「ふれあい うきうき サロン」がはまりました。

家の中のとしこもりを防止し、地域の連帯の輪を育むことを目的とした「寄り合いの会」がボランティア団体のみなさんのご協力により、あちこちから春のおつれと一緒に咲きはじめました。

(広野2区、普谷7区、越穂大瀬台A・B、広野1区、速山、志賀1区)

社会福祉協議会は、町民の協力によって運営されている福祉を進める団体です。

第44号
平成14年3月31日 (2002)

第44号 平成14年4月

地域住民グループ支援事業
「ふれあい うきうき サロン」

家の中のとしこもりを防止し、地域の連帯の輪を育むことを目的とした「寄り合いの会」が、ボランティア団体のみなさんのご協力により、あちこちから春のおつれにより、あちこちから春のおつれと一緒に咲きはじめました。

対象者：高齢者・障害をもっている方等で外出や近隣の交流などの機会が少ない方。

H14年度実施地域 (広野2区、普谷7区、越穂大瀬台A・B、広野1区、川島、吉田、平沢、むさし)

越穂2区大瀬台A
広野2区井戸端ばなし
普谷7区団集縁側
川島 ひまわりグループ

第46号 平成14年12月

嵐丸ひろば(おもちゃ図書館)

利用者の方の声

子供たちの大きな夢が豊かに広がらねえよ

ボランティアの方の声

第30号 平成9年7月

勤労福祉会館から...



平成9年5月に開館したおもちゃ図書館。子供たちの大きな夢が豊かにふくらむように、と願い23年。現在は「嵐丸ひろば」にバトンをつないでいます。

旧菅谷幼稚園へ...

寒い冬 ぽかぽかあったかい「おもちゃ図書館」へおいでよ

あけましておめでとう

みんなでメリメリスマス

お待ちしています

第72号 平成24年1月

現在の武蔵嵐山橋上駅舎内に!!

協らんざん 第79号

平成27年5月1日発行

「子育てステーション 嵐丸ひろば」オープン

広々としたスペースで親子の時間を存分に楽しめよう

利用時間 10:00-12:00, 13:00-16:00

休館日 月曜・日曜・祝祭日

〒 嵐山町嵐山100-4

第79号 平成27年5月

子育て支援サロン「おばあちゃんち」

協らんざん

編集・発行/社会福祉法人 嵐山町社会福祉協議会

嵐山町大字豊谷445-1 TEL (62)0722 TEL (62)0723 FAX (62)0727

ちやっこーと一ぱいフレッシー!

「子育て支援サロン」おばあちゃんち。今年3月、惜しまれつつも終了となりましたが、たくさんの子育て中のパパやママ、赤ちゃんたちの憩いの場、ほっと一息できる場として記憶に残ります。

第50号

平成16年3月31日 (2004)

第50号 平成16年4月

子育て支援サロン「おばあちゃんち」オータムスクール

(11月10日)

「東松山子育てねっと」によるレクリエーションや焼き手を食べて楽しみました。

第78号 平成27年1月

社協らんざん第1号発行当時の状況や長年広報発行を担当していた荒井さんへお話を伺いました。

「社協らんざん第1号では、法人化された社協の紹介とともに、社協会員の募集の呼びかけをしていましたね。」

その当時の社協は、役場の福祉課の一部にあり、法人化に伴い、職員数名から出発した小さな組織でした。私は家庭奉仕員（ホームヘルパー）として、一人暮らし高齢者や寝たきりの方のお宅を訪問する仕事をしていました。

第1号は当時の事務局長を中心に、社協は地域に暮らすみな



第27号 平成8年7月



「確かに。写真が多くて、今見ても、その当時の様子がとても伝わってきました。「お元気ですか」という記事も面白いですね。」

何号目くらいからか、家庭奉仕員の仕事をしながら、広報発行に携わりました。地域に高齢で元氣な頑張っている人がいるということを紹介したいと思いい記事にしました。載った本人も「自分が紹介された」と喜んで下さって、読んだ地域の方とも

つながりが生まれ、頑張ろうと思ったなどのお声もいただきましたね。私自身もたくさんの方を教わりました。

「社協らんざん」のこれからについて、一言お願いします。

社協で仕事をする中で感じたのですが、どんな事業でも「これを広めたい」「こんな地域になるといいな」と種をまいて、それをみなさまに知ってもらう、根付く活動になる、地域に花が咲くまでには10年、20年とかかります。時代や社会情勢が日々変化の中で、社協が求められることも変わってきました。しかし、社協を知ってもらい、地域のみなさまあつての社協であることは、今も昔も変わりません。今後も地域福祉推進のため、情報を発信していって下さい。



第96号 平成14年12月

「ありがとうございます。第1号を発行してから33年。昭和、平成、令和と時代も変化しました。社協が求められる「地域福祉」も変化しています。今後も地域のみなさまとともにある「社協らんざん」を目指していきたいと思えます。」

「社協の広報紙を発行するにあたり、心掛けたことはありますか。」
 広報紙を作る経験もなかったので、町の広報紙や他市町村の社協広報紙を見て、面白い取り組みや記事などを参考にしました。
 住民のみなさまに「社協はこんなことをやっています」と伝えるため、文字で伝えるのはもちろんだけれど、写真を多く入れて伝えたいと思いました。「目で見る社協の事業」として伝える工夫をしました。



第32号 平成10年4月

SPECIAL THANKS

本誌100号記念の表紙と一緒に盛り上げてくださったみなさま、ありがとうございました！

これからも地域のみなさまと共に、だれもが自分らしく、幸せを感じながら生活できる町づくりをモットーに、より愛される社協を目指して励んでまいります。

なお、アスナル印刷様には、ご厚意で本誌をフルカラーに仕上げてくださいましたこと、心より感謝致します。

令和元年度 事業報告

令和元年度、町民のみなさまをはじめ、関係機関・団体等のご協力をいただき、地域福祉推進のための事業に取り組んでまいりました。

- 自主財源、県社協受託・補助事業 愛情弁当サービス事業、紙おむつ支給、暑中見舞い事業、在宅高齢者慰問、100歳の祝い、在宅高齢者活性化推進事業、福祉団体振興、ボランティア活動事業（夏休みボランティア体験プログラム、福祉教育の啓発・実施、各種講座開催、ボランティア保険受付業務）、社協だより発行、嵐山おたすけサービス事業、生活福祉資金貸付事業、福祉サービス利用援助事業
- 共同募金配分金事業 紙おむつ支給、わくわく交流会食会、子育てサロン支援、居場所づくり事業、社協だより発行、コミュニティ事業（なごみサロン、あったかサロン、朝の体操）、歳末支援・福祉事業
- 町受託・補助事業 靖国神社昇殿参拝、金婚の祝い、ふれあいうきうきサロン支援、結婚支援事業、嵐丸ひろば運営、生活支援コーディネート業務
- 介護保険関連事業 居宅介護支援事業所運営、訪問介護事業所運営
- その他 自動販売機設置、エコキャップ回収、不要入れ歯回収、車いす等貸出、団体事務（日赤嵐山町分区、共同募金会嵐山町支会、老人クラブ連合会、遺族会）

令和元年度 決算

収入		(単位：円)	
科目	決算	説明	
会費収入	6,028,500	社協会費	
寄附金収入	876,479	寄附金	
経常経費補助金収入	15,839,000	町補助金／県社協補助金／共同募金配分金	
受託金収入	11,716,000	町受託金／県社協受託金	
貸付事業収入	205,000	貸付償還金	
負担金収入	4,120	事業負担金	
介護保険事業収入	38,391,698	居宅介護／訪問介護	
障害福祉サービス等事業収入	11,637,086	訪問介護	
その他の事業収入	1,906,269	自動販売機収益／コミュニティ事業収入	
利用料収入	1,715,400	愛情弁当・おたすけサービス・福祉サービス利用援助利用料	
受取利息配当金収入	3,635	預金利息	
その他の収入	12,760	雑収入	
積立資産取崩収入	15,000,000	福祉基金取崩	
前期末支払資金残高	12,891,025	前年度繰越	
収入合計	116,226,972		

支出		(単位：円)	
科目	決算	説明	
人件費支出	76,494,110	職員給与等	
事業費支出	7,259,911	事業諸費用／社協事業／町補助・受託事業／おたすけサービス事業等	
事務費支出	12,597,408	事務諸費用	
貸付事業支出	193,000	貸付金	
共同募金配分金事業費	3,278,870	共同募金配分金事業費用	
負担金支出	139,000	各会費等	
積立資産支出	400,400	退職給与引当金／福祉積立資産	
その他の活動による支出	2,186,880	退職金積立	
支出合計	102,549,579		

当期末支払資金残高	13,677,393
-----------	------------

イ ソ フ オ メ ー シ ョ ン



令和元年度「金婚の祝い」より

金婚夫婦をお祝いします — 金婚の祝いのご案内 —

【自己申告制】

社協では、結婚50年を迎えたご夫婦へ「金婚の祝い」を行っております。

●対象

結婚50年を迎えたご夫婦
・昭和45年1月1日～12月31日に婚姻し、町内に1年以上居住されているご夫婦。

・対象の期間以前（昭和42～44年）に婚姻し、まだ当町でお祝いを受けていないご夫婦。

●日時

10月2日（金）午後1時より

●申込み

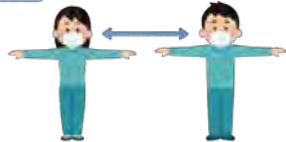
8月28日（金）までに電話にてお申込みください

※日時・内容等については、今後の新型コロナウイルス感染症の状況により変更する可能性があります。

利用にあたって…



マスクの着用をお願いします



人と人との間隔を確保して下さい

新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防のために、社協のコミュニティルームを使用した事業等を休止し、住民のみなさまにはご迷惑をおかけしました。感染防止対策を行ったうえで、次の事業について利用を再開しています。

●朝の体操

月曜・水曜・金曜 8時半～

●フリー利用（貸館含む）

7名まで利用可能

次の事業については、利用再開を見合わせています。

●カラオケ利用

火曜・金曜 13時～

●なごみサロン

水曜 10時～11時半

状況を鑑みて、利用再開等検討してまいります。詳しくはお問い合わせ下さい。

コミュニティルーム事業について

日本赤十字社 埼玉県支部 嵐山町分区分 会費受付報告

嵐山町では今年度、6月を中心に赤十字会員増強運動を実施し、たくさんの方の会費のご協力をいただきました。災害救護、防災・減災への取り組み、国際救援や講習事業の普及など、みなさまよりお寄せいただいた会費により支えられています。

令和2年度

1,951,500円

※7月10日現在

会員	9件
協力会員	3,758件
寄付者	153件



縁シエルサポーター

結婚支援事業

結婚相談日

●日時 月1回（第4日曜日）

9時30分～12時

8月23日 / 9月27日 / 10月25日

●場所 社協相談室

※ご予約は不要ですが、事前にご連絡いただけると幸いです。

※会員登録は随時受付けています。

緊急小口資金・総合支援資金の特例貸付

新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業で、生活資金にお困りの方々に向けた特例貸付を実施しています。具体的な内容の問合せや貸付の相談・受付は嵐山町社協まで。

なお、貸付に当たっては、埼玉県社会福祉協議会による審査があります。

〈総合支援資金〉

貸付上限額	月20万円以内 (単身世帯は月15万円以内) 原則3か月以内
据置期間	1年以内
償還期間	10年以内
貸付利子	無利子
保証人	不要

〈緊急小口資金〉

貸付上限額	20万円以内
据置期間	1年以内
償還期間	2年以内
貸付利子	無利子
保証人	不要

社会福祉法人 嵐山町社会福祉協議会

Eメール ranzanshakyou@isis.ocn.ne.jp
HP http://ranzanshakyou.jp

〒355-0221 嵐山町大字菅谷487-1
TEL (62)0722/1788
FAX (62)0727



社協ホームページ